

性暴力被害者支援員養成講座

性暴力被害に遭われた方の心身の早期回復のためには、医療的心理的支援が非常に重要になります。本人の意思を尊重した適切な対応と性暴力被害者への二次的被害(無神経な言動によって被害者をさらに傷つけてしまうことなど)を避け、心身のケアに適切に対応できる支援者のための養成講座を開催します。

※この講座は特定非営利活動法人ゆいネット北海道が主催するSANE養成講座の単位として認められるものです。看護師、保健師、助産師、医師の方は SANE2 単位が取得できます。

* SANEの詳細については裏面をご覧ください。

対象者

北海道在住の看護師、助産師、保健師、医師、の資格を有する方。

各機関で相談員支援に関わるお仕事をされている方、性暴力被害者支援に関心のある方

※SANE 単位交付は、ゆいネット会員に限ります。

ご入会はゆいネット北海道のホームページよりお申し込みのうえ、会費を振り込んでください。

HP:「ゆいネット北海道」と検索 年会費 3,000円 (2016年3月まで)

募集人数 40名

日 時 平成27年11月28日(土) 13:00~17:00

内 容

13:00~13:15 開会のあいさつ

13:15~14:45 「医療者が知っておくべき支援の原則」

早苗麻子氏(萌クリニック院長)

15:00~17:00 「SANE の役割と被害者支援の原則」

三隅順子氏(東京医科歯科大学大学院保健衛生学 研究科講師・助産師)

受講料 無料

場 所 札幌エルプラザ 4階 中研修室
札幌市北区北8条西3丁目

申込方法

「受講申込用紙」に必要事項をご記入の上、FAX、E-mail にて以下の連絡先にお送り下さい。

※先着順 定員になり次第締め切ります。

受講の可否と詳細は平成27年11月25日(金)までにお知らせします。

申込・問合せ先

特定非営利活動法人ゆいネット北海道(担当:小野寺)

TEL・FAX:011-768-8600 E-mail:yuinetskensyu@yahoo.co.jp

主催 特定非営利活動法人ゆいネット北海道

協力 札幌市男女共同参画センター

(当該講座は、北海道から業務を受託して実施するものです)

■SANE(セイン)とは Sexual Assault Nurse Examiner

SANE:性暴力被害者支援看護職は、1976年に米国テネシー州メンフィスで始まり、その後米国各地およびカナダに広まった専門職です。北米にはForensic Nurse(法看護)という専門分野があり、SANEはその法看護師の働きをします。(ただし、すべての法看護師がSANEではない)。現在、SANEプログラムは6か国約700か所で実施されています。日本では、「女性の安全と健康のための支援教育センター」が2000年6月に東京で第1回を開催し、多くのSANE修了者が全国で活躍しています。

北海道札幌市では2012年10月に性暴力被害者支援センターを開設し、SANEの必要性を強く感じているところであり、今年度より北海道においてもSANE養成講座を実施することになりました。看護師・助産師・保健師・医師の資格を有し、ゆいネット北海道の会員であること必要です。40単位を取得の方にSANE修了証を授与します。

講師プロフィール

早苗麻子

札幌医科大学精神科、北に会石橋病院を経て、2000年に精神科萌クリニック開業。
女性支援のための活動を様々な形で行っている。また、性暴力被害者支援センター北海道(SACRACH)相談員のスーパーバイザーでもある。

三隅順子

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科講師・助産師
パートナーとともに夫婦別姓を選択しつつ、5人の子どもを育てる。友人のDV被害から女性の暴力について関心を持つようになり現在に至る。

性暴力被害者支援員養成講座受講申込用紙

(ふりがな)

お名前 _____ 年齢 _____ 歳

住 所 〒 _____

電 話 _____ FAX _____

E-mail _____

資格・職種 _____ 勤務先 _____

その他、参加されているNPO団体、グループなど _____